

経 済 学 部
学 力 検 査 問 題

小 論 文

令和7年3月12日（水）

自 9時00分

至 11時00分

答案作成上の注意

1. この問題冊子は、表紙を含み6ページ（片面のみ）です。
2. 解答用紙は3枚、下書き用紙は2枚です。
3. 受験番号は、すべての解答用紙の受験番号欄に必ず記入してください。
また、解答用紙に氏名を記入してはいけません。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定の箇所に横書きで記入してください。
5. 配付した問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。ただし、解答用紙は持ち出してはいけません。

〔I〕 次の文章を読んで、下の問いに答えよ。

著作権保護の観点から、公表していません。

(中略)

著作権保護の観点から、公表していません。

(中略)

著作権保護の観点から、公表していません。

(中略)

著作権保護の観点から、公表していません。

出典：大竹文雄『経済学のセンスを磨く』日本経済新聞出版社，2015 年，39-43 ページから一部抜粋・一部改変。

問題 1 下線部の現象が生じる理由について、本文の内容を踏まえて 150 字以内で説明しなさい。

問題 2 ローズ教授らの研究結果を踏まえて、オリンピック開催の経済効果について、ポジティブな側面，ネガティブな側面の両方に留意しつつ、自分の考えを 400 字以内で説明しなさい。

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、下の問いに答えよ。

著作権保護の観点から、公表していません。

(中略)

〔中略〕 著作権保護の観点から、公表していません。

(中略)

著作権保護の観点から、公表していません。

(中略)

表 1 候補者 ABC への順位付け

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

出典：坂井豊貴「民主主義にふさわしい選挙方式とは何か」『経済セミナー』No. 695, 2017 年, 38-42 ページから一部抜粋・一部改変。

問題 1 下線部において、ボルダルールでは A が勝者にならないことを 180 字以内で、論理の飛躍なく説明しなさい。

問題 2 日本における都道府県の知事や各市町村の長の選挙では、多数決が採用されている。もし日本の都道府県の知事や各市町村の長の選挙に多数決またはボルダルールを採用するとしたら、あなたはどちらを採用すべきだと考えるか。450 字以内であなたの考えを述べなさい。ただし、有権者は本文同様、各自の順序付けの通りに投票すると考えて構わない。

〔Ⅲ〕 次の文章はある数学者が書いた文章である。この文章を読んで、下の問いに答えよ。

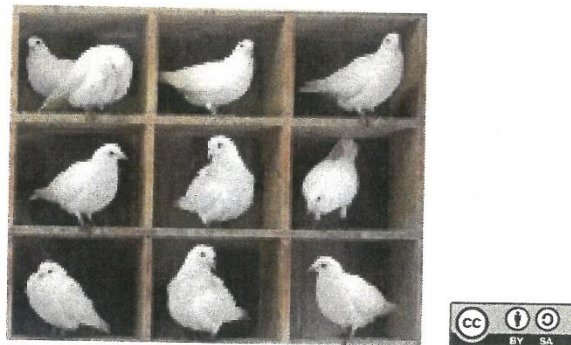
著作権保護の観点から、公表していません。

(1)

(2)

出典：芳沢光雄『AI時代に生きる数学力の鍛え方—思考力を高める学びとは』東洋経済新報社，Kindle版 Ver. 1.0，2020年，126ページから一部抜粋・一部改変。

問題1 下線部(1)について、なぜ『鳩の巣原理』というのか。その理由を、以下の鳩と鳩の巣の画像をヒントに、論理的に説明しなさい。



画像の著作権情報: <https://commons.wikimedia.org/wiki/File:TooManyPigeons.jpg>, Pigeons-in-holes.jpg by en:User:BenFrantzDale; this image by en:User:McKay, CC BY-SA 3.0 <<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>>, via Wikimedia Commons

問題2 下線部(2)について、ある生徒の発言とこの文章の著者の発言はどう違うのか、そしてどちらの発言が論理的に正しいのか、解答しなさい。なお、解答に際しては、「任意の」と「ある」という言葉をそれぞれ少なくとも1回は使用すること。

問題3 下線部(1)の『鳩の巣原理』を使った文章問題を作成したうえで、あなたが考えた文章問題とその詳細な解答を記述しなさい。「問題」と「解答」は区別して記述すること。